

第7回板橋区ボランティア活動推進協議会 要点記録

会議名	第7回板橋区ボランティア活動推進協議会
開催日時	令和5年12月19日(火)午後2時から午後3時30分まで
開催場所	板橋区役所 災害対策室 A・B
出席者	<p>[委員]15人(敬称略) 佐藤陽(会長)、長澤重隆、松村良子、田口晋、石川隆彦、関根正孝、沼和子、小池睦美、矢野由加、馬場充好、平野江里子、増田百合、河毛哲郎、前田康夫、林栄喜(欠席:3人)</p> <p>[オブザーバー] いたばし総合ボランティアセンター所長、副所長</p> <p>[事務局] 地域振興課長、地域振興課地域振興係職員</p>
会議の公開(傍聴)	公開
傍聴者数	2人
議題	<p>1 開会 2 議題 (1) 第7回ボランティア活動推進協議会 検討の進め方 (2) 第6回協議会からこれまでに提起された論点・課題について (3) ビジョン最終案の主な変更点について (4) ビジョン最終案について 3 閉会</p>
配付資料	<p>資料7-1 第7回ボランティア活動推進協議会 検討の進め方 資料7-2 第6回協議会・区民環境委員会・パブコメ・第7回専門部会を受けての論点・課題 資料7-3 「ビジョン(最終案)主な変更点【新旧対照表】」 資料7-4 いたばし総合ボランティアセンター運営ビジョン2030(最終案) 資料7-5 いたばし総合ボランティアセンター運営ビジョン2030(最終案)概要版 資料7-6 第6回ボランティア活動推進協議会 要点記録(案) 資料7-7 第7回ボランティア活動推進協議会専門部会 要点記録(案)</p>
会 長	<p>1 開会 皆様、お集まりいただきましてありがとうございます。第7回ボランティア活動推進協議会、定刻になりましたので始めさせていただきます。まずは、事務局の方から出席状況等、連絡事項の確認をお願いいたします。</p>
事 務 局	<p>本日もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。それでは事務局から、出席状況等の連絡事項させていただきます。本日の会議でも、会議録を作成する関係から、録音させていただきますので、どうぞよろしくお願ひいたします。なお本日は事前に欠席の連絡をいただいている方が、3名ほどいらっしゃいます。オンラインでの参加はありません。加えて、本日二名の方が傍聴をされております。まだご出席いただけない方が1名いらっしゃいますが、委員全体で18人中14名の方が参加いただいておりますので過半数満たしておりますので、本協議会正式に成立をさせていただきます。本日</p>

会 長	<p>は、最終日ということもございますので、板橋区の坂本区長が、公務の合間を縫いまして、15時ごろ、委員の皆様のご協力ご助力に対してお礼を申し上げるために参加いたしますので、よろしく願いをいたします。なお、区長は公務のために挨拶終了後は退席をさせていただき予定になっておりますので、あわせてご了承いただければと思います。それでは議事の進行、佐藤会長よろしく願いいたします。</p>
事 務 局	<p>それでは報告・連絡事項の中でもありましたが、本日最終の協議会になります。協議の時間によりますけれど、最後に一言、委員の皆さんからも感想等お言葉をいただければと思っています。進行の時間によって変えさせていただき場合あるかもしれませんが、よろしく願いいたします。それでは議題の方を進めていく前に、本日の資料の確認を事務局の方からよろしいですか。</p>
会 長	<p>本日お配りをしました資料でございます。資料番号が振っているものは7-1から7-7まででございます。7-1が協議会検討の進め方。資料7-2でこれまでの協議会等々からご意見をいただいたものの、論点課題を整理したもの。7-3は、ビジョンの最終案の主な変更点でございます。7-4は、ビジョンの最終案。7-5は、最終案の概要版。7-6が、第6回協議会の要点記録。7-7が、協議会専門部会の要点記録です。何か不足はございますでしょうか。よろしいでしょうか。それでは議事運営を佐藤会長よろしく願いいたします。</p>
事 務 局	<p>2 議題</p>
会 長	<p>それでは、前回協議会を簡単に振り返っていただく部分と、あと議題1ですね、第7回ボランティア活動推進協議会検討の進め方について。資料7-1を見ていただきながら、事務局のほうから説明をお願いいたします。</p>
事 務 局	<p>(事務局から資料7-1についての説明)</p>
会 長	<p>それでは今説明があったように、専門部会の報告内容を確認しながら、これから皆さんと議事を進めていきたいと思っておりますのでどうぞよろしく願いいたします。それでは議題2の第6回協議会からこれまでに提起された論点課題及びビジョンの最終案の主な変更点について、まず事務局の方から説明をお願いいたします。</p>
事 務 局	<p>(事務局から資料7-2、7-3についての説明)</p>
会 長	<p>ありがとうございます。専門部会で検討していただいた部分ですので、部会長や委員さんからも、何かありましたら、まず部会長、いかがですか。</p>
部 会 長	<p>段々ビジョンのイメージが煮詰まってくる中で、実際のあり方を見ながら様々なご意見をいただいたという意味では、大変皆さん貴重な意見をいただいたんですが。それをこの短い文章の中に盛り込んでいく表現が幾つか、今説明あった通り、言葉を変えてどんな表現がいいとか、苦労していただいたわけですが。振り返ると、現在進行形のボランティア活動というのは、様々な形で変化していくことも、前提ととらえながら、今後のビジョンとしてのボランティア活動に少しでも、近づけるような形をやっていたらということから、今、ご紹介いただけれども、これでよかったかなと思うのがさらにまた改善されましたので、その辺は皆さんどうぞご理解いただきたいというところであります。今の改善についても、本当に大分修正していったので、特に変更があったところのやっぱりビジョンに関わる言葉が、非常にイメージが抽象的なところも多いんですけどそれを理解してもらうために、いろんな言葉を出していただきながら、今回のビジョンに関しては、これを使っていきたいという意向ですので、どうぞ皆さんご意見よろしく願いしたいと思っております。</p>

会 長	ありがとうございます。いかがですか。
委 員	協議会の委員の皆様いろいろな意見が出て、それをまた専門部会で揉んで誰もがわかりやすい言葉で表現をしようというのが目的でした。それを表現の仕方、自分たちはわかっている、やはり手に取った方が理解し、それを実践するとき、この言葉で実践できるような表現の仕方を、大分気をつけ修正に修正し、言葉を大分生み出してきたんです。そして、専門部会の中でも行ったり来たりし、また行政の方でも行ったり来たりしました。しかしこのように今回でき上がったことはやはり、協議会の委員の皆様のご意見の力、そして専門部会の皆様、そして佐藤会長さんのアドバイス等、いただいた結果ではないかと思えます。これがこの先、ボランティアをしていく者として、区民も新たにボランティアを始めようという方たちが手に取ったときに、「こういうことか、板橋区では」という理解で進んでいければなと思っております。ありがとうございました。
会 長	<p>ありがとうございます。いかがでしょう。ほかの専門部会で関わりになられた委員の方、今の説明を踏まえて、お気づきの点などがありましたらご意見いただきたいと思いますが、いかがでしょうか。ありがとうございます。</p> <p>それでは、事務局そして部会長、委員さんにおかれましてはご同意いただけていると思えますが、先ほどの説明の中にもあったように、パブコメについては、資料7ー2、3ページから7ページまでの意見概要と区の考え方の内容が、12月23日にパブリックコメントの実施結果として、区のホームページのほうに公表されるということになります。そうした部分も含め、専門部会のここまで示していただいた結果について、本日の皆様の方から確認事項や、ご意見等ありましたらご発言いただきたいと思えます。いかがでしょうか。何かお気づきの点ありましたら、これから素案も見ていきますので、お伝えいただければと思えます。それでは議題2の最終ビジョンの確認になりますけれど、最終案の内容について、章ごとに確認をしていければと思えます。</p> <p>まず第1章のビジョンの作成に当たって、項目や記載内容について皆様からのご意見をいただければと思えます。こちらについて、まず委員の皆様からお気づきの点とか、何かございますでしょうか。</p>
委 員	(意見なし)
会 長	<p>よろしいでしょうか。ありがとうございます。それではこれを1章として使わせていただくというところで今確認をさせていただきました。</p> <p>続きまして第2章、ビジョンの基本的な考え方、こちらの項目や記載内容について皆様方からのご意見をいただければと思えますが、いかがでしょうか。</p>
委 員	(意見なし)
会 長	<p>ありがとうございます。こちらについても、これをそのまま使わせていただくというところになります。</p> <p>それでは第3章今後の方向性、そして第4章の資料編というふうに記しています。こちらの項目の記載内容についてご意見ありましたらいただきたいと思えます。いかがでしょうか。</p>
委 員	(意見なし)
会 長	大分専門部会で見直しをしていただいて、それぞれのご意見も反映してここまでに至ってますから、よろしいでしょうか。では今、こちらの素案について、基本的には

	<p>ここまでの整理を活かさせていただいてビジョン完成とさせていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。</p>
委員	<p>(異議なし)</p>
会長	<p>ありがとうございます。それではこちら仮の表紙になってますが、ビジョンの表紙をどうするかというところで、事務局の方からビジョンの表紙に、どちらのデザインがいいかという二つがお手元のところがございます。資料でご確認いただければと思います。</p>
委員	<p>すいません。4色、円4つの一つ一つの意味と、この8人の一つ一つの意味をご説明していただきたいなと思いました。</p>
事務局	<p>①の4色あるのが、組織戦略における区民、地域団体、法人、区を、円に見立てて円が重なり合って協定を協働していくことを表しております。②の方ですね、様々な特色いろんな色があるんですけども、様々な特色を持つ人々が人と人が繋がり、円をつくることで、繋がっていくという基本理念をあらわしております。</p>
委員	<p>それでは8人一つ一つの意味があるというわけではない。</p>
事務局	<p>誰がどういう意味を持つということではないんですけど、様々な多様な主体が繋がってっていう意味合いで、8人。8色ということで表しております。</p>
会長	<p>多様性を色で説明している。</p>
委員	<p>多様性と言え、7色のレインボーかと思って、SDGsとか。</p>
会長	<p>確かに、多分バランスで8色ということかと思うのですが、委員がおっしゃるように、このビジョンのSDGsの流れを少し組みながらの説明も当初は入っていますし、その辺がご質問のところにあったかと思います。他はどうですか。確かに表紙ですから、何を意味するのか。こちらとしても理解をして、ビジョンを広げていただきたいと思いますが、どうでしょう。まず、この二つの提案が出たので、この二つのところで一応決をとらせていただきたいのですが、よろしいでしょうか。多数決の決定ということにさせていただきますが、ダイバーシティの中ですので、少数意見も尊重し、もしご異論が出るようであれば、少しやりとりをさせていただければと思いますが、よろしいですか。二つの中から一つ選んで手を挙げていただく。どうしてもご意見があるようでしたら、お聞きして、最終判断をさせていただければと思います。</p>
委員	<p>きちんと四つの円の意味がわかっているから、そういう意味では、案1の方がいいんですが、デザイン的には2の方が好ましいので、2のほうで一つ一つのカラーや人間の意味を持つのがわかれば、断然2なので今どっちを選べと言われてたら選べないです。</p>
会長	<p>さっきの7色で表した方が、SDGの流れで見ると良いのではないかと、おっしゃっていただきましたし、その一つ一つの意味づけが特にはないということですから、多様な人たちの繋がりというところが、さっきの事務局のお答えの意味なのかなと思います。</p>
委員	<p>(多数決をとる。多数決の結果案2に決定)</p>
会長	<p>例えばさっきのところでは、8よりは7の方が、意味づけがしやすいという提案があ</p>

	りましたが。
委員	この円は四つの、区民とかを表現してるという意味だから、その同じ四つの色を合わせて、8人を四つずつの色にして、それぞれの主体となっている人々というイメージを入れたら、そういう人たちが今手を繋いでいるようにすればいいのではという折衷案です。
会長	ありがとうございます。そういう意味ではその8つで示す意味合いも出てきますので。今多数決でいうと案2で多数ということで、こちらになるわけですが、それを四つの協働というところで、4色で示すというご提案をいただきましたので、案2を4色の構成で使用するというところで、皆さんの了解を得たという形でよろしいでしょうか。ご異論ございますでしょうか。
委員	(異議なし)
会長	よろしいですか、では、今確認しましたが、案2を基本とし、こちらの色については、4色構成で行っていただき、その視点は、案1で示された内容が、この中にも反映しているということで、こちらの2案を生かすということでご了解いただきました。皆さんありがとうございます。それでは、内容の確認等、全体を通じて、何かご質問とかご意見がありましたらいただきたいと思いますが、いかがでしょうか。後程最後の感想と言っていたのはもう本当に最後の締める前のところになりますので、この資料等、議題の中に載ってる内容を見てのところでございます。はい。どうぞ。
委員	内容はすごいよくできて、改善されて、すばらしいものができたなと思う。細かいことを言わせてもらおうと、1文で点が多い。もっと一文を、一つ二つの点で区切って丸にして、つなげてもらったほうが、読む側はわかりやすいなと思いました。
会長	はい。ありがとうございます。少し文節を短めにして、読みやすくして欲しいというご意見です。他いかがでしょうか。
委員	1個気になった点としましては17ページの資料。いたばし総合ボランティアセンターの概要が、結構文字が見つらいかなというのが印象でして、白黒印刷だから見つらいというのもあるかもしれないですが。あとは画像を貼り付けてるから、解像度の問題とかもあるかと思うんですが、やっぱり見つらいというのがもしあるようであれば、1からわかりやすい文字の色とかフォントとかで、作り直していただくほうがいいのではないかと思います。
会長	ありがとうございます。これは製本されるときは、カラーなのですか、それとも2色刷りとか、どのような仕上がりになるのでしょうか。
事務局	カラーで印刷する予定になっておりまして、カラーだと大分見やすくはなるかなというのはあるのでカラーで見たときどうなるかを改めて確認させていただきます。
会長	そういう意味では、今おっしゃっていただいたような、薄くて見えにくいってことはない。
事務局	そうですね、大分良くなるかなと思います。
会長	そこは確認をいただいて。そうですね、PDFか何かで映せるのであれば。その他の委員の方から何かございますか。最終段階ですから、表現について、点が多いとい

	<p>うところで少し文章の整理、こちらについては事務局の方はいかがですか。善処していただけますか。</p>
事務局	<p>最後にもう1回校正をさせていただきますので、その中で気になったところはなるべく文章を短くするですとか、点の位置を変えるですとか。ちょっとそういったところの視点を踏まえてですね。最後校正に当たりたいと思います。</p>
委員	<p>気になるのは資料編の25ページのSDGsの図なんですけども。これは文字がぼやけている、それを何とかしていただきたい。</p>
事務局	<p>公式サイトからダウンロードして一番大きなものを貼り付けてはいるんです。現状これが一番解像度が高かったっていうところなんです。</p>
事務局	<p>区のいろんな行政計画でもこのSDGsのこの表を使っております。鮮明に写っているものがありますので、そういった所管課にですね、状況を聞いてそれを取り寄せられれば、こちらに使用したいというふうに思います。</p>
会長	<p>多分未来都市計画のほうで確認いただくとよいと思います。他はいかがでしょう。今映してくださいましたね。17ページですね、少し下地に色がついてるから余計字が見えづらい。でもこれがそのまま印刷になるという理解でよろしいですかね。ありがとうございます。</p> <p>他はいかがでしょう。よろしいですか。それでは今3ついただいたその表現についての部分や、見えにくいという確認をしていただきましたし、ちょうどSDGsの図も載せていただけてますが、鮮明に文字が見えるものを使わせてもらう。公式のページにちゃんとそういう使用許可が出るものがありますから、多分それを使用されてるのかなと思うんですけど。鮮明に見えるものを、担当部署にあれば、それを活用させていただく。それらについて確認をさせていただきました。よろしいでしょうか。では今の意見を反映しながら、事務局の方でビジョンを完成させていくということになります。皆様よろしいでしょうか。</p>
委員	<p>(異議なし)</p>
会長	<p>ありがとうございます。事務局の方、よろしいですか。区長さんが、3時にいらっしゃるといことでしたので、少し皆さんに、最後のお声をいただくところに入っていきたいと思うのですが。本当に当初の予定を少し延長して1年半この協議会進めさせていただき、ようやく報告書として、ビジョンとしてまとまる段階になりました。この間、本当に専門部会の方は、この本会議と、両方で大変お骨折りをいただきました。他の委員の皆さんも、いろんなお役目がある中、ご参加いただいて、こういった形を導くことができました。恐縮ですけど順に、感想をいただいてもよろしいですか。</p>
委員	<p>(委員意見抜粋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普段一緒に活動することがない分野の違う皆さんが同じボランティア、ボラセンというテーマで、いろんな角度からお話されたっていうところがすごく大きな貴重な機会だった ・ボラセンの活動推進ということで、SNSの発信みたいなところを早速反映されていて、ボラセンもそれを推進していくっていうところをタイムリーにされているのがすばらしいと思う。 ・区内でサテライト的なもの何ヶ所かあるように、広められたらいいと思う。

会 長	ごめんなさい。区長さんいらっしゃったので、先にご挨拶いただけてよろしいですか。
坂本区長	<p>すいません。皆様、本当に長い間ありがとうございました。皆様こんにちは。一言御礼を申し上げます。この協議会については、第7回の板橋区ボランティア活動推進協議会として開催されておりまして、皆さんにおかれましては、日頃から、板橋区のボランティア・市民活動の活性化にご協力を賜り、まことにありがとうございます。またこのたび、2年間に渡ります板橋区ボランティア活動推進協議会が無事に終わりました、いたばし総合ボランティアセンター運営ビジョン2030が策定されましたこと、委員の皆様のご尽力に対しまして、心から感謝申し上げます。本当にありがとうございます。まず、この地域課題が複雑多様化する中におきましては、区がカバーしきれない、大変多くの分野の対応というものをボランティアの皆様や、市民活動の皆さんが担っていることは、SDGsが掲げております、「誰1人取り残さない」という、基本理念にも繋がるものと考えています。こうした状況を鑑みながら、この協議会で策定をしていただきました、今回のビジョンによりまして、多様なボランティア・市民活動を支援するための方向性が新たに示されたことで、さらに区内での活動のフィールドが広がり、区民の皆さんのボランティアマインドの醸成に繋がるものと、このように確信をしております。結果としましては、様々な団体や法人の皆さんが協働して、新たな活動が生まれ出されて、地域のコミュニティの活性化と地域の課題が解決をしていくものと考えております。今年度は区の実施計画であります、いたばしNo.1実現プラン2025の改定の年度でございます。この改定によりまして、区もSDGsの基本理念のもとに、「誰1人取り残さない、安心安全なまち」のバージョンアップを図って、東京で一番住みたくなるまちの実現を目指したいと考えております。最後になりますけれども、佐藤会長様をはじめ、委員の皆様の活躍に本当に感謝したいと思いますし、このたびのこの策定については、本当にお疲れ様でございました。委員の皆さんのご健勝と、各活動団体のますますのご発展をお祈りを申し上げて、簡単ではございますけれども、お礼とさせていただきます。本当に長い間ありがとうございました。</p>
会 長	初回のときも、区長さんがお越しいただいて、本当に最後にもご挨拶をいただきありがとうございます。今皆さんにも感想を聞きながら、これからこのビジョンを具体的に進めていっていただくこととなります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。
坂本区長	はい。どうもありがとうございました。後程、職員の方からですね、詳しく聞きたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。
会 長	よろしくお願い致します。どうもありがとうございます。
坂本区長	ありがとうございました。失礼いたします。
会 長	ありがとうございました。ではもう一度委員のご意見・ご感想を伺いたいと思えます。
委 員	<p>(委員意見抜粋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな立場の方がいると、やはり観点が多々あるので、本当にいいものができ上がるというのを、回を重ねるたびにいつも実感していた。 ・これから、ボランティア活動に邁進していく。そこで今後の対応を確認したいと思う。 ・学校的にはボランティアとの繋がりという形で、外部の方の活用という意味ではす

ごく助けられた。

・みんなが自然にボランティアに当たり前のように、小さいところからできることから、また、いざというときも含めて、みんなが繋がるように、具体的になっていくといいなと思い描いている。

・プラットフォームが来年度からうまく回り始めて、少しでもボラセンの職員の方が仕事がやりやすくなるよう、力を尽くしていきたいと思う。皆さんもお気づきの点があれば、引き続きご指摘等いただきたい。

・ボランティアスタッフが不足している。また、会場の点でとても苦勞しているというのを耳にする。これが形になってこれからの課題とか問題が解決していくのかなと思うと楽しみ。

・多くの人たちの気持ちを、実際の活動に取り入れていくっていうのを今までまさにやってきた。そのプロセスが、ある種デモンストレーションというか、トレーニングになって、実践の場に生きていくんじゃないかなというふうに思っている。

・最終案をしっかりと読まさせていただいて、もっと勉強して、地元の町会自治会に反映していきたいと思う。

・令和6年度がビジョンの運営開始ということで、それ以降というのは当然予定は白紙になっているが、皆さんにこうやって計画にビジョン作りに参画していただいたので、ぜひこの白紙の部分今の皆さんに参加是非してもらえような運営の方を考えていきたいというふうに思う

・2030年まで、見続けていかないといけないと思う。

・現場のボランティア活動の実態が、この表現の中にいっぱいあらわれているかと思う。

会 長

ありがとうございました。委員の皆さんの声をお聞きしながら、初回の時に、多くの方たちがいろいろな活動をされている、そういった区の活発な様子が、それぞれが自分の言葉で思いをお話しされていましたので、ここならいろんなものが前向きに検討されるのではないかと、いうところから、関わらせていただきました。あとはこうした総合ボランティアセンターの運営を、区民、地域団体、法人、板橋区、ここにいらっしゃる方はまさにそこの代表の方たちで、こうした人たちによってセンターを運営しているというのは、やはりこの区は進んでいる自治体の一つであると思います。ただ自治体はそのボランティアセンター運営を引っ張っていくというのではなく、いかに協働して運営していくかということを中心にしているところが大切だと思います。その辺の協働していく上では対等に関係をつくっていかなければ成り立ちませんので、それが多少の強弱あるかもしれませんが、そこを進めていくのであれば、だんだん一般的にプラットフォームという言葉もメディアが使うようになりましたから、時代の要請もあり、プラットフォームという言葉が少しずつ、周知されるようになってきた、まさにそういったタイミングに合わせて、これからのプラットフォームで進めていく素地が板橋区にはあったと思います。やはり場だとか人だとか、財産、財源というものが何かをするには、必ず必要になりますから、そういう意味では今回企業の委員さんが入っており、区の皆さまからのご理解を得る等、さまざまな立場の人との協働により、実践が豊かになればなるほど、いろいろな地域の課題に、取り組んでいければいけるほど、それは区民にとっても周知されますので、それに対して自分も参加したいとか、この場所を提供してくれるよといったものとか、財源も、企業もバックアップしますよ、そういったものに対してだったら、うちもしますとか、そういうところ出てくると思います。関わっている自治体でも、商工会さんや青年会議所の方とか、そうした企業体の人たちが、今、社会活動へ参加を意識されており、何か生きるお金を使えないかということで、ご相談があり、大勢の方が勉強したいと、大学の研修や講座に参加されます。だからこうしたさまざまな立場の方たちといかに出会うか、やはり、横の繋がりがが必要になるのではないのかと私は感じています。そこで大事なのがプラットフォームの構築により、出会って、お互いのことを知

	<p>ることによってこんなことがあるんだ、こんなこともやってるんだ、そして、活動に参加されるようになるという「出会い」から「繋がり」が生まれる。協議会の役割はここで終了ですが、この後はセンターの方で、これからどのようにセンター運営が変わっていくのか、スタートのところは、このビジョンを具体化するのには、センターの運営委員会さんの方たちに揉んでいただく必要があります。そういう意味では、皆さまたちで関わられている活動を通じながら、ここで示したものがどんなふうになくなっていくか、良い意味で応援をしていただいて、一人一人にいっぱいの仕事は大変だと思いますけど、ちょっと力を貸していただいて、それも集まると結構な力になると思いますので、それを活かしていただくことがこれから必要になると思っています。私も本当にずっとこここの地域にかかってきたわけではありませんので、十分お力になれなかった面もありますが、私からすると皆さんがお話していたように、委員の一人一人の力によって、そして事務局のそれをちゃんと受けとめて整理していく部分、それらを踏まえて、このビジョンが示せたと思っています。そして区民の皆様は、生活の場、働く場、いろんな形で、この板橋区にいらっしゃる方だと思いますので、どうぞこれからのボランティアの推進にご尽力いただき、少しでも目標に向かった区になっていくところに関わっていただければと思っています。私も微力ではありますが、継続して、こうした皆さんの工夫の様子を関心持って見させていただきたいと思います。2年間、お世話になりました。ありがとうございました。</p>
委員	ありがとうございました。
会長	それでは私の方からも皆さんの方からもご意見いただきましたので、事務局の方、よろしいでしょうか。
事務局	<p>3 閉会</p> <p>それでは最後になりますが、また事務局から事務連絡という形になります。今後のビジョンの修正、先ほど宿題もいただきましたけれども、万が一また誤字脱字等明らか間違いがありましたら、ぜひ教えていただきたいと思います。短くて申しわけございませんが、12月22日金曜日。この日までに事務局までメール等で教えていただくと助かります。本日のご意見とあわせて事務局でビジョンの決定稿を作成をいたしまして、会長に確認をした上で、委員の皆様へ送付をさせていただくというスケジュールになります。決定をいたしますと今度印刷製本の方に入って参ります。このスケジュールなんですけど、ビジョン冊子として完成するのは3月中をめどに作っていきたいと考えてございます。できましたら皆様の方にも、冊子の方お送りする予定でございますので、楽しみにしていただきたいと思います。事務局からは以上でございます。</p>
会長	ありがとうございます。今の事務局で最終確認していただきましたが、最後、皆さまからまた微調整等ありましたら、出していただいて、最終の部分については、事務局と私の方でご一任させていただいて、最後のまとめとさせていただきたいと思いますので、お願いします。よろしいでしょうか。
委員	(異議なし)
会長	ありがとうございます。それでは第7回のボランティア活動推進協議会、最終の協議会になりましたけれど、以上で締めさせていただきます。皆さん長い間ありがとうございました。
所管課	区民文化部地域振興課 地域振興係 (電話 3579—2163)